

令和4年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

施設名（所在地）	岸和田市五風荘（岸和田市岸城町18番1号）		
指定管理者名	株式会社岸和田グランドホール		
指定管理料	0円	指定管理期間	平成31年4月1日～令和11年3月31日
公募/非公募	公募	施設所管課名	魅力創造部観光課
施設運営の根拠となる計画等	岸和田市五風荘条例		

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	建物と庭園は市の指定文化財に指定されており、そのことを踏まえて、修繕が必要な場合は市の担当者や文化財担当課にもすぐに報告があり、情報の共有ができています。屋根の修繕や茶室の修繕を実施し、利用者の安全を考慮して適切に管理を行っています。
運営業務の実施状況	建物の雰囲気に合わせて和食料理を提供し、文化財を保護するだけでなく活用し、多くの方が利用できる場を設けている。また、適切に感染対策を実施し、利用者が安心して利用できる運営を実施している。各種イベント等にも協力し、特別メニュー等にも対応している。
施設の利用状況	利用者数推移（3か年度分記入してください。）
	R2：15,692人 R3:22,870人 R4:32,932人 （※注 営業日数 R2:319日 R3:363日 R4:365日）
	入場料収入等推移（3か年度分記入してください。）
	R2：74,165,789円 R3：97,647,389円 R4：163,412,033円
上記推移の理由等	新型コロナウイルス感染症により、ここ2年利用者数が少ない状況ではあったが、コロナ前の令和元年並の集客及び売り上げとなっている。また、外国人利用者も増加傾向にある。

3. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
C	1 履行確認
	A1 適切な管理運営が行われている。
	2 サービス水準の確認
	A2 サービス向上研修の実施により、適切なサービス水準が保たれている。
	3 事業収支の確認
C 予算書と決算書に大きな乖離がある。インバウンド需要の回復の兆しがある中、更なる集客を図る必要がある。	
総合評価理由・意見等	コロナ前の利用者数に回復したものの、依然として予算書と決算書に乖離があるため、コロナ後の観光需要やインバウンド需要の回復を見越した誘客方法を検討する必要がある。

4. 今後の方向性

業務実績を振り返り、今年度どのような取組みを実施する予定か（今年度の事業計画書等に反映された点）。	外国人観光客の動向を注視し、本社経営のホテルと連携や、SNS・メディアを活用して、海外からの観光客の誘客を図る。 また、城下町サミットにおいて近隣施設と連携し、岸和田城周辺の賑わい創出に取り組む。 昨年度から実施している岸和田城の堀の浄化に関しても、継続して実施する。
---	--